

自由律俳句

おおくさ編集室選

そろそろ会いたいふる里の栗の花匂う頃	茶屋 木山 輝子
ちゃん付けで呼ばれ懐かし童心に戻る	茶屋 小林 道子
どこから来たの減反田の赤いポピー	生山 弓場 里恵
ひすいめく豆ご飯ほつこり誕生日と知る	生山 渡辺 圭子
よどみなく大きくなる雑草に	茶屋 長谷川由美子
ため息をついて褒めている	神戸上 柴田 篤子
コロナはじけて世界中マスクマスク	神戸上 柴田 篤子
マスク姿目元頼りに人相の記憶巡らす	茶屋 藤原 寿郎
今年はこれとピンクの杖母の日の贈り物	茶屋 岸本 治枝
煮物の番して居眠りしている	印賀 久代 幹子
余生穏やかに生きたし紫陽花丸く咲く	茶屋 木山 操子

俳句	駄句駄句会編集室
友去りしうしろ姿に梅雨しぐれ	神戸上 笹間 玲子
逢えぬ孫達写真見入るや梅雨最中	宮内 田辺登志美
夏未明よりベジファスト漬けけり <small>(最高の野菜)</small>	宮内 船越 裕子
吊り終えし大玉葱に一息す	矢戸 和田 淑子
子燕を迎ぐ雨手に杖たてて	豊栄 花倉美佐子
梅雨豪雨とクラスターコロナごめんだよ	宮内 木村萬佐子

短歌

草むらに薄紫のりんどうの	阿毘縁 木村 民子
郷秋の風花片揺れし	阿毘縁 木村 民子
老鶯の競そうて鳴けば美しく	阿毘縁 木村 民子
笛の音の如心に響く	阿毘縁 木村 民子
この身体チェンソー持ちて五十年	下石見 浅川 三郎
佳境に入りぬ人生の極み	下石見 浅川 三郎
無と空で説く心経の奥深さ	湯河 山田 司郎
生きる苦しみ断ちて楽しむ	湯河 山田 司郎

編集後記

『芸術はすばらしい!!』

8月1日の夕涼みコンサートで久しぶりに生の演奏やダンス発表を鑑賞しました。新型コロナウイルス感染症の影響もあり、芸術を肌で感じる機会が減ってきている中とても貴重で楽しい時間でした。発表している子ども達の中には普段取材をしている時に見かける子もいました。普段は「撮らんでよ」と恥ずかしがっている子も堂々と楽しそうに踊っており、好きなことを発表する機会は大切だと改めて感じたのと、いかに芸術が心を潤してくれるか自粛が続いている今、痛感したのであります。

問 役場企画課 82-1115

「手話教室のお知らせ」

日南町手話サークルでは、手話教室を開催しています。
手話が初心者の方でも安心です。おしゃべりしながら、日常生活の中の簡単な手話表現を学習しています。
手話に興味のある方は、一緒に学習してみませんか？

9月の日程

9月6日(日) 14時~15時30分

場所 未定

【お問い合わせ先】

石田由香里(080030529933)
浅野 博美(090097341887)

※感染予防策を行いながら、学習会を開催します。
新型コロナウイルスの流行状況によっては、中止しますので事前に確認の上ご参加下さい。
熱中症

「病気」



右手のこぶしをひたいにあてて2回軽くたたく

「暑い」



右手でうちわや扇子を持って手首をひねってあおぐ動作をする

「手話表現には、色々な表現方法があります。」

